

熊本県玉名市における
コミュニティ・スクールの推進状況
～新しい公共型学校を目指して～

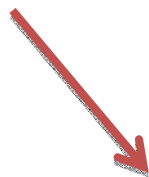


平成23年8月29日(月)
玉名市教育委員会



熊本県の位置

熊本県



玉名市の位置



玉名市



石貫ナギノ横穴古墳



旧玉名干拓施設



玉名温泉



みかん・いちご栽培



金栗ハーフマラソン



音楽の都たまな



コミュニティースクールの指定状況

平成18年指定
横島小学校



平成21年指定
玉名町小学校



平成22年指定
玉陵中学校



文部科学省委嘱
コミュニティースクール推進事業校

平成22年委嘱
天水中学校



平成23年委嘱
玉名中学校



玉名市立玉名町小学校



各学年 3 ~ 4 クラス
全校児童 681 人
職員数 50 人
玉名市内の中心地
校区内に
合同庁舎
県の地域振興局
市役所
公立高校 2 校
私立高校 1 校
隣接校区
大学 1 校

玉名市立玉陵中学校



各学年 2 クラス
全校生徒 198 人
職員数 16 人
校区の小学校
6 小学校
九州新幹線新玉名駅
駅前広場
花壇の整備
生徒のボランティア
活動が活発

目的

本協議会は、本校の所在するところの地域住民、保護者及び学校経験者等(以下「地域住民等」という。)の学校運営の参画等を進め、学校と地域住民等との信頼関係を深めるとともに、生徒の学習や生活の充実・向上を進めることで、より豊かな人間性を育むことを目的とする。

(玉名市学校運営協議会規則に基づいて作成)

学校運営協議会の役割

- 1 学校経営の基本方針の承認する
- 2 校長の求めに応じて、学校運営、職員の採用及びその他の任用に関する事項について意見を述べる。
- 3 学校運営について地域住民等の理解・協力・参画を促進する
- 4 学校評価を行う
- 5 情報の発信に努める

(玉名町小学校・玉陵中学校 学校運営協議会規則より)

玉名市立玉名町小学校



学校運営協議会の組織

会長

副会長

校長・教頭

支援コミュニティ

いきいき
かがやき部

支学
援習

支読
援書

ふるさと
ふれあい部

体郷
験土

美環
化境

すくすく
すこやか部

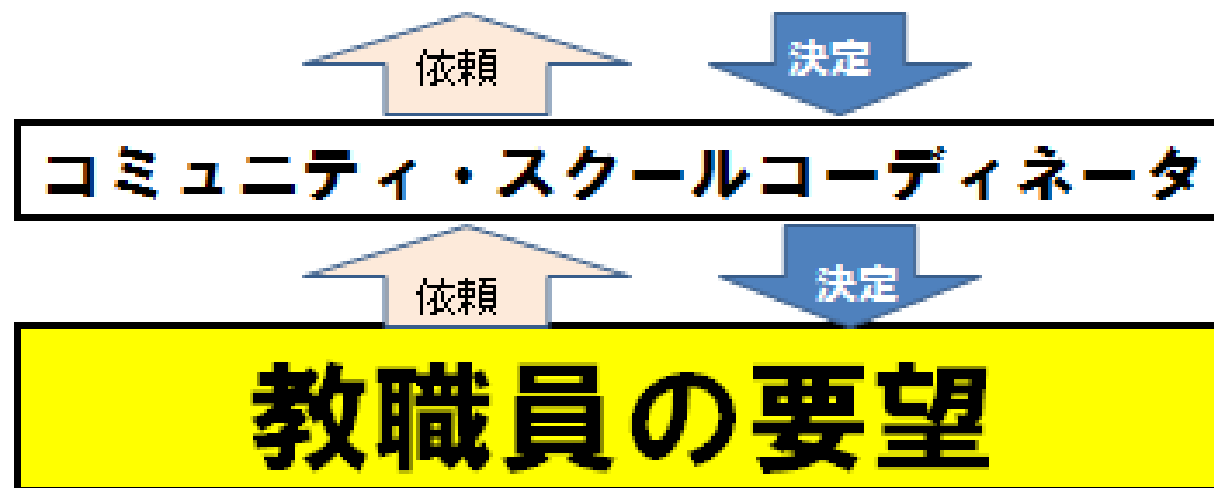
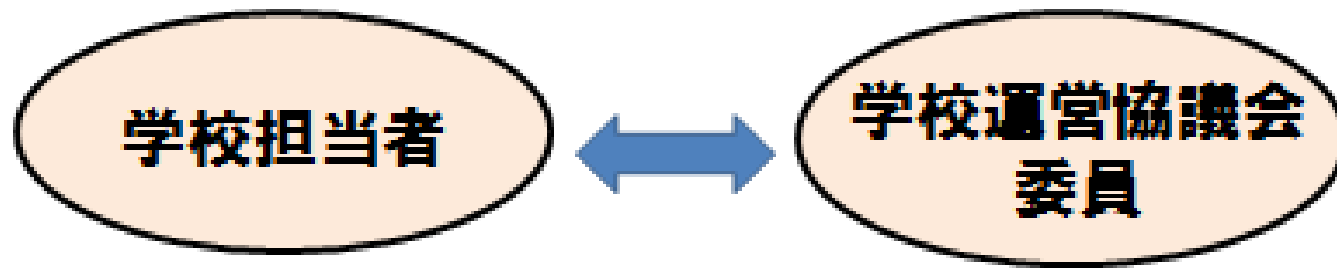
安防
全犯

推健
進康

地域の学校支援ボランティア

人材依頼の流れ

支援コミュニティ会議



支援コミュニティの実際



昼休みの読み聞かせ



家庭科調理



チャレンジタイム



道徳の時間



総合的な学習の時間



廃油石けんづくり



環境美化

登下校の見守り



部活動見守り

ありがとう集会



ようこそ！玉名町小学校へ

Welcome to Tamana-machi Elementary School.

ボランティアのみなさん
ありがとうございます



どうぞよろしくお願ひします



本年度のボランティア協力者のべ人数
(平成 22 年 9 月 26 日現在)

452名

家庭教育との連携、家庭での教育力の向上

学習支援
読書推進



学習支援
読書推進

体育活動
環境美化



体育活動
環境美化

防災安全
健康推進



防災安全
健康推進

玉名市立玉陵中学校



学校運営協議会について

《学校運営協議会テーマ》

学校と家庭・地域で育てる

「学ぶ生徒・鍛える生徒・磨く生徒」

【学校運営協議会委員 15名】

学識経験者(歴代校長)・本校元校長・玉名市公民館支館長・玉名市民生委員・区長会長・企業代表・障害者支援施設・地域住民代表(3名)・PTA会長・校区小学校長・スクールボランティア会員・玉陵中学校校長・玉陵中学校教頭



【学校教育目標】

人間尊重の精神を基盤にして、一人一人の能力と個性を伸ばし、心身共に健康で創造性豊かに逞しく生きていく生徒を育成する。

【生徒信条】

強い意志の人・創造する人・希望に生きる人・協力する人

【玉陵中学校 学校運営協議会テーマ】

学校と家庭・地域で育てる「学ぶ生徒・鍛える生徒、磨く生徒」

学校運営協議会

学習支援部

自ら学ぶ生徒への支援
・生き方教室
・職場体験など



健康安全支援部

自ら鍛える生徒への支援
・地域でのあいさつ運動
・青色パトロールなど



環境支援部

自ら心を磨く生徒への支援
・朝ボランティア
・菜の花プロジェクトなど





環境ボランティア募集

玉名市立玉陵中学校

玉陵中の生徒と一緒に、新玉名駅前公園の花壇や学校の花壇の整備や花の苗作りをしませんか。



毎月1日、朝7:45~8:10、生徒と一緒に活動しています。
6月25日(土)11時~ 玉陵中学校体育館会議室で、今年度の話し合いを行います。ぜひ、参加してください。

環境スクールボランティア（環境支援部協力員）

連絡先:玉名市立玉陵中学校（担当：宮本 育之）

〒865-0005 熊本県玉名市玉名900番地
Tel (0968)72-2597 Fax(0968)72-2397
gyokuryoh-jh@tamana.ed.jp

学習支援部

各教科や総合的な学習の時間における支援を通して、自ら学ぶ生徒を育てる。



「生き方教室」講師の推薦



地域人材の紹介



福祉施設との連携



小学校との連携

健康安全支援部

生徒の心身の健康を守り、安全・安心を確保し、自ら鍛える生徒を育てる。



地域の中でのあいさつ運動



食育教育の支援



小・中連携のあいさつ運動



青色パトロール巡回への協力

環境支援部

環境整備を中心としたボランティアや体験活動などを通して、自ら心を磨く生徒を育てる。



菜の花プロジェクト



校区別清掃活動



門松作り



朝のボランティア

玉陵中オープンスクール

本校の教育活動を保護者や地域住民に開放し、保護者や地域住民のニーズが学校運営に、より迅速かつ的確に反映されることを目指す。



◎朝の活動
朝のあいさつ運動
朝の清掃活動



小学生5・6年生による
授業参観(英語・数学)



4校時目 生き方教室
講師 月瀬小学校PTA会長

成果と課題

玉名町小学校

1 成果

人材依頼の流れが簡素化したことにより、人材活用機会が増え、子どもたちの豊かな学びになった。

支援活動も深まり、子どもたちが地域の中で進んであいさつするようになった。

2 課題

ボランティアの保険等の経費の確保



全ての中学校区に コミュニティ・スクールの導入



ねらい

- 1 グローバルな「知識基盤社会」に通用する教育を構築する。
- 2 教師が、授業等、子どもたちの能力開発に専念できる教育環境を整備する。
- 3 全ての中学校区に、各小・中学校を包括するコミュニティ・スクールを導入する。
- 4 交通インフラの開発に伴う玉名市の都市計画の中で、教育力を高め、若い家族も安心して住める定住化促進の一翼を担う。



組織方針

- 1 コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)が、地域から注目され支持される組織をつくる。
- 2 地域の有能な人材が集結する。
- 3 玉名市の全ての小・中学校で学びたいという地域を構築する。

新たな具体的行動計画



- 1 学校の応援団体制
- 2 教職員が教育活動を行う上で、支障をきたす場合に支える体制
- 3 教職員が生徒一人一人と接する時間的余裕をもてる体制
- 4 家庭を支援する体制
- 5 地域をあげて、知・徳・体を推進できる体制

玉名市立玉名中学校





道徳の研究授業



校内リレー大会



生徒会テーマ



理科の研究授業

玉名中学校コミュニティ・スクール ～ 玉名中学校未来学園（仮称） ～

目的

- (1) 学校運営協議会を継続的に発展させるための組織・運営体制づくりの具体的な検討
- (2) 地域人材やボランティア組織等の効果的な活用や連携方針の検討

研究の具体的な内容及び方向

- (1) 学校運営協議会の役割を明確化し、学校、家庭、地域が連携・強化して実効性を発揮する取組を検討する。
- (2) 学校運営協議会の規則の制定と年間運営計画の検討を行う。
- (3) 中学校区単位で学校運営協議会の連携を図る。

玉名市玉名中学校コミュニティ・スクール研究推進委員会組織(案)

た ま な プロジェクト

推進委員長

推進副委員長

研究推進委員会

有識者 (大学教授、医師、警察OB、玉名市中央公民館長)
 地域代表 (区長会長、元校区小学校PTA会長、主任児童員、学校支援地域本部事業コーディネーター)
 保護者代表(前PTA会長、現PTA会長、現PTA副会長)
 教職員 (玉名町小学校長、教育委員会指導主事、校長、教頭、主幹教諭、教務主任)

名称	体育部会 た たくましプロジェクト	知育部会 ま まなびプロジェクト	徳学部会 な なかまプロジェクト
めざす生徒像	忍耐強くたくましい生徒	自ら学び共に学ぶ生徒	規律ある礼義正しい生徒
内容	体力向上・教育環境	学習支援・学習環境	生徒支援・問題行動
部会長	各部会長	各部会長	各部会長
推進委員	各推進委員	各推進委員	各推進委員

PTA活動

学校支援地域本部事業

その他の
支援活動